

## 資料館だより 第4号

発行・編集 若狭国吉城歴史資料館

〒919-1132 福井県三方郡美浜町佐柿25-2

TEL 0770-32-0050

FAX 0770-32-0057

# 平成24年度トピックス展開催！

平成24年度トピックス展

## 国吉城と源平武将伝説



### 展示テーマと会期

期：『国吉籠城記』と平清盛・重盛

8月1日(水)～10月14日(日)

期：越前・若狭と源平の武将たち

10月17日(水)～12月28日(金)

期：国吉城籠城戦と火打ヶ城合戦

1月16日(水)～3月31日(日)

場 所： 若狭国吉城歴史資料館  
エントランスホール

入館料： 一般100円、小人50円  
(20名以上団体 一般50円  
小人無料)

休館日： 毎週月曜日、祝祭日の翌日、  
年末年始



たくさんの皆さんが見学にみえています。



『H23年度第6回歴史講座』  
\* 学習室にて、まとめ



『滋賀県町村会』  
\* 大雪の中来館されました。



『広島市商工会』  
\* はあとふる体験の視察で見学



『美浜町立耳中学校同窓会』

〈主な団体のお客様〉

|       |                                                                 |                                 |
|-------|-----------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 2011年 |                                                                 |                                 |
| 12月   | 平成23年度第6回歴史講座                                                   | (15名)                           |
| 2012年 |                                                                 |                                 |
| 1月    | 滋賀県町村会                                                          | (8名)                            |
| 2月    | 広島市商工会                                                          | (8名)                            |
| 3月    | 美浜町立耳中学校同窓会                                                     | (20名)                           |
| 4月    | あわら里山歩き同好会<br>美浜ライオンズクラブだより<br>美浜町文化協会写真隊                       | (51名)<br>(19名)<br>(10名)         |
| 5月    | 美浜町公民館・写真講座<br>美浜町弥美小学校3年生<br>社会科の校外活動<br>美浜町議会OB会<br>敦賀ユリノキ短歌会 | (9名)<br>(28名)<br>(14名)<br>(12名) |
| 6月    | 平成24年度第1回歴史講座                                                   | (10名)                           |
| 7月    | 福井県ウォーキング協会                                                     | (70名)                           |



『あわら里山歩き同好会』

2012年7月16日現在  
来館者数合計は

11,799名

## 国吉城主・木村常陸介定光公のご子孫、広島から来館！



\* 大野学芸員と木村勝成さんご夫妻。

栗屋勝久公の後、天正11年(1583)に国吉城主となり、佐柿の城下町を開いた木村定光公。

勝成氏の祖先は、定光公の弟にあたり、江戸時代以降は広島県(安芸国)で代を重ねられました。

## ブックレット 国吉城の章 完結！



佐柿国吉城ブックレット 第1期 国吉城の章  
全5巻が揃いました。

第2期 歴史の町・佐柿の章

第3期 佐柿と城山の自然の章  
もお楽しみに。



## 『歴史講座』がはじまりました！

今年度も「美浜町生涯学習講座」として、公民館事務室主催で開催されます。

『五感でつかもうお城の歴史』と題して、全6回の講座です。

多くの歴史好き、お城好きの皆さんが参加される楽しい講座です。

第1回は、「国吉城」を見に行こう (6月24日実施済み)

第2回は、「敦賀の城下町」を歩こう 7月22日

第3回は、「発掘現場」で触れよう 8月26日

第4回は、彦根城と城下町、ほんもの体験 9月23日

第5回は、「のろし」でつなごうフットパスin国吉城 10月14日

第6回は、ほんものボランティアガイドさんの体験談 11月25日

\* 浜さんカード対象事業です。

詳しい様子は、『なびあす通信』でご覧いただけます。



## (学芸員の作業室)

**国吉城ブックレット刊行始末記** 今年の春、平成18年度からほぼ毎年1冊のペースで（出なかった年もあります）刊行してきた『佐柿国吉城ブックレット 国吉城の章』の第3巻、『天下統一と国吉城-歴史編2-』が完成し、5巻からなる『国吉城の章』が完結しました。

一昨年前の『戦国若狭と国吉城-歴史編1-』に続くもので、織田信長が京都へ逃げ帰った「金ヶ崎の退き口」から、国吉城最後の城代、京極家配下の多賀越中守の治世までをまとめました。

構想では、国吉城の歴史をまとめる巻を作ることはシリーズの企画段階で考えておりましたが、それを何冊に分けるか・・・国吉城や戦国時代の美浜に関して、それだけ書ける資料があるのか？・・・で相当構成に苦労したことを思い出します。

まず、歴史編1では、若狭武田氏、越前朝倉氏の出自から、粟屋越中守勝久による国吉築城、10年に及ぶ国吉城を舞台とした朝倉氏との激闘、戦国乱世を天下統一へと導いた三英傑、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康が揃って入城を果たした元龜元年の越前侵攻までをまとめました。ちょうど、町誌編纂や資料館開館時期と重なり、展示資料等の収集や展示図録作成のため、多くの資料を集めていたので、なんとか書くことが出来たわけですが、当初の目論見以上の内容量となり、ブックレット共通の制限である、「カラー図版32頁」にはどうしても納まりきれず、最後は他の巻より字を小さく、行を増やして乗り切りました。

ところが、今回の歴史編2では、元龜争乱から本能寺・賤ヶ岳合戦を経て、豊臣秀吉の天下統一の歩みと共に姿を変えていく佐柿の城下町や国吉城、そして廃城までを書くにあたって、1より資料が少なく、かといって、頁の構成は1と揃えた方が連続する巻として体裁が整うため、今度は頁埋めに苦労しました。幸い、平成22年度の発掘調査で出土した山城部本丸の石垣遺構や、城下町の再検討から考えた当初の町割り軸、最後の城代・多賀越中守の新資料とその治績の再評価など、頁を埋める新知見が多く得られて、想定以上に内容豊富な国吉城の歴史をまとめることが出来ました。

国吉城ブックレットは、資料館受付で1冊200～250円と大変リーズナブルな価格で絶賛発売中です。国吉城址探訪のお供に、郷土の歴史研究資料に、活用くだされば幸いです。

引き続き、「歴史の町・佐柿の章」、「佐柿と城山の自然の章」もがんばりたいと思います！

## 4月16日、映画「サクラサク」の製作関係者 来館！



ロケハンで、中平プロデューサーと田中監督含め、5名の方が資料館を訪れ、案内をした大野学芸員と役場職員とで、記念写真。素敵な映画が出来ますように・・・。

### 《つぶやき》

6月、資料館の軒下に変った巣を発見しました。色は茶色で、首の長いトックリを逆さにしたような形です。調べてみると「コガタスズメバチ」の初期の巣のようで、その後、あの表面がウロコ模様の丸い巣になるとか・・・

習性はオオスズメバチほど攻撃的ではなく、少しくらい近づいても威嚇はしてこないそうですが、うっかりハチを怒らせてしまい刺されることも多いようです。

とはいえ、お客様の出入りする玄関ですから、すぐに取り壊しました。でも、散策ではハチ、へびにはご注意くださいネ。

今、資料館周辺ではハンゲショウが見ごろです。雨が降るたびに、山の緑が鮮やかに濃くなっています。

夏です！皆様のご来館をお待ちしております。（恵）

